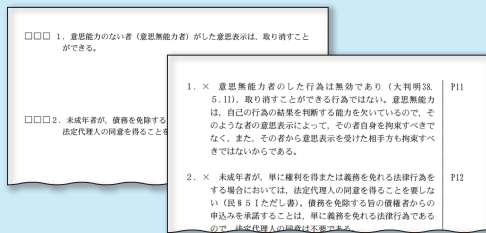


トレーニング

テキスト・カリキュラムに完全連動！ 各学習段階での理解を促進！

「トレーニング」はテキスト・カリキュラムに完全連動したアウトプット教材です。

いきなり該当箇所の過去問を解いても、すべての範囲を学習しないと解けない問題もあります。このトレーニングは一問一答形式・記述式で各回の講義で学習した範囲で問題演習ができるので、各学習段階において理解度を確認し、無理なく知識を積み上げていくことができます。また、各回講義の重要な箇所を表などにしてまとめて掲載している「ポイントチェック」で知識の整理ができ、本試験形式の「ステップアップ問題」でさらに理解を深めることができる復習用の問題集です。スタンダード合格テキストと合



一問一答形式で理解度を確認

問題は一問一答形式で掲載されています。解答・解説ページには該当するスタンダード合格テキストのページが書かれているので該当ページを探すことなく、すぐに確認し復習することができます。不動産登記法・商業登記法では記述式に対応した基本問題を掲載し、早い時期から対策を行うことができます。

第1回講義 ポイントチェック			
	チェック項目	解答	該当ページ
1	権利能力の始期	私権の享有（権利能力）は、出生に始まる（民831）。したがって、自然人は出生と同時に権利能力を取得する。	P9
2	胎児に権利能力が認められる場合（3つ）	① 不法行為に基づく損害賠償請求権（民721） ② 相続（民881） ③ 遺贈（民8951、8981）	P9
	母腹中の胎児に権利能力が認められるか（判例）	代理人とはならない。胎児中にも、権利能力がなく、生きて生まれた場合に、出生の時に生まれる。	P9

ポイントチェックで知識の確認

各回の講義で覚えておかねばならない知識をポイントチェックでまとめてあります。知識を効率良く身につけることができます。